**案内文**

「設計部門におけるAI活用」をテーマにフリーディスカッションを行います。近年、AI技術は設計業務の効率化や品質向上に大きく貢献すると期待されており、実務への導入が進んでいます。本セッションでは、AIを活用した設計の自動化、最適化、品質管理、データ分析などの具体的な活用事例や、導入にあたっての課題について意見交換を行います。AIが設計部門にどのような変革をもたらすのか、参加者同士でアイデアを共有し、今後の活動方針を考える場としたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

※設計部門以外の方々もいらっしゃるかと思いますので設計に限らず幅広く議論して頂いて問題ありません

**ポイントになるキーワード案**

**業務革新**（イノベーション、導入 等）／**生産性向上**（自動化、最適化、品質管理、データ分析 等）／**人材育成**（設計部門の人材育成の変化 等）／**セキュリティ** 等々

**進め方**

・ディスカッション関しまして、以下①-③の考え方を入れてディスカッションして頂ければと思います。

グループで議論をまとめていただき発表して頂きます。（時間の都合で選ばせていただく場合もあります）

　　　①自社にAIを適用するメリット、AIに期待すること

　　　②AIで解決したい(解決できる)問題点とあるべき姿

　　　③実際の業務に適用する際の、導入に向けての課題

　　※すでに業務にAIを適用されている会社があれば、その実例を参考に議論してもらうと良いと思います

**グループディスカッション発表資料\_20250314 KEAC第520回例会**

**テーマ :**  「設計部門におけるAI活用」について」

**ディスカッションのポイント**

1. 自社にAIを適用するメリット、AIに期待すること
2. AIで解決したい(解決できる)問題点とあるべき姿
3. 実際の業務に適用する際の、導入に向けての課題

（設計に限らず幅広く議論して頂いて問題ありません）

**グループメンバー :**

**1. 議論の背景と目的（5分）**

* **現状の課題や問題点 : 各社の活用状況をヒアリングしてみてください（個人での活用も含む）**

**2. 議論の内容と経過（10分）**

* **主な論点 : ヒアリングを元にグループとして重点的に議論する内容を絞り込み**
* **各論点における議論 : 主要論点に関して意見を出し合ってみてください**

**3. 結論（5分）**

* **議論を通して導き出した結論 : キズキや方向性などをまとめてみてください**

**4. 今後の展望・提言（5分）**

* **今回の結論を踏まえて、今後どのような action を取るべきか考えてみてください**

**5. 質疑応答（5分）**